



戦没者追悼式の様子

10月12日、財部きらめきセンターで市戦没者追悼式が挙行され、遺族や関係者など416名が参列しました。

式では献詠や代表者による献花が行われ、参列者が戦没者の冥福を祈りました。平和メッセージでは、財部小6年の河路芹那さんが知覧特攻平和記念館での体験をもとに、平和のありがたさと大切さについて朗読しました。

平和と繁栄の陰には多くの尊い犠牲があったことを後世に伝え、戦火のない平和への誓いを新たにしました。

平和への願いを込めて



人権キャラクターとふれ合う園児たち

10月17日、末吉中央公民館で「じんけんってなあーに」運動開校式が行われ、市内の園児152名が参加しました。

人権キャラクター『人KENまもる君』『人KENあゆみちゃん』が登場すると園児たちは大喜びで近づいていきました。開校式では人権についてのビデオ上映や人権擁護委員のおはなし、写真撮影などが行なわれました。

12月2日～12日までの人権週間期間中には、市役所本庁と各支所玄関ロビーにおいて参加した園児のぬり絵を展示しています。

「じんけんってなあーに」運動



新規就農者の皆さん

10月12日、市役所本庁で新規就農者支援対策事業認定書交付式が行われました。

この制度は曾於市の農業を担う新規就農者を確保支援するため、認定後2年間にわたって毎月5万円から15万円を支援する制度で、今回は7人が認定されました。

式では、五位塚市長から1人ずつ認定書が手渡され、激励のことがありました。認定者の皆さんは「認定書を手にし、身の引き締まる思い。自分の目標に向かって精一杯頑張ります」と力強く抱負を述べました。

農業発展のために新しい力を



関係者の方とお米を受け取る市長

10月18日、大隅町岩川出身の西段隆美さん(福岡県宗像市)が「困っている人に配ってほしい」と宮城県産のササニシキ10トンを曾於市に寄付しました。

西段さんはこれまで、ふるさと曾於市の発展に役立てて欲しいと寄付をされています。

今回いただいたお米は、市が把握している生活困窮者や希望する福祉施設、学校給食センターなどに分配されます。台風16号被害の見舞金として500万円も寄付されました。

曾於市へ米10トンを寄付



笑顔がいっぱいの運動会

親子で楽しく運動会!!

10月26日、そお生きいき健康センターで子育て支援センター主催の「ミニミニ運動会」が開催されました。

この運動会は今年で10回目。乳幼児を持つ子育て中の方々を対象に毎年行われています。

当日は60組を超える親子が参加し、かけっこやハイハイ競走、玉入れやダンスなど楽しいプログラムに大きな声援を送りながら楽しいひとときを過ごしました。かわいい子どもたちのこれからの成長が楽しみです。



練習に取り組むメンバーたち

市民参加型ミュージカル 本番に向けて練習中

12月11日に公演予定の曾於市自主文化事業ミュージカル「クリスマス・プレゼント〜新米サントが行く〜」の本番に向けて、練習が行われています。

この舞台には、市内に住む子どもたちや大人が多数出演。新米サントたちの奮闘ぶりをコミカルに描きながらも心温まる作品となっています。さらに、昨年好評を博したミュージカル「やごらふ」のメンバーも出演します。

詳細は40ページに掲載しています。ぜひ曾於市の子どもたちの熱演を生でご覧ください。

宝くじ助成金で音響設備などを整備



諏訪校区公民館

平成28年度コミュニティ助成事業で諏訪校区公民館に音響設備を、東部地区公民館に音響設備や簡易テント、照明設備などの備品を整備しました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として宝くじの受託事業収入を財源として実施している助成事業です。地区公民館組織等が



東部地区公民館

自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感と自治意識を盛り上げることを目指し、一般財団法人自治総合センターが活動に直接必要な設備の整備を支援しています。

この備品が今後の公民館行事に積極的に活用され、地域の活性化につながることを期待されます。

末吉小児童が稲刈りを体験



稲刈りを体験する児童たち

10月21日、末吉小学習農園（末吉町高松）で同小5年生116名が稲刈りを体験しました。
この活動は、子どもたちにお米ができるまでの生育の過程や農作業を体験してもらおうと高松地域活動隊が毎年行っています。
当日はあいにくの空模様でしたが、収穫を喜び合いながら刈り取っていました。体験した児童は「6月に植えた苗が立派に成長してくれてうれしい」と話しました。
収穫したお米は関係者を招待したの『おにぎりパーティー』で振る舞われます。

悠久の森植樹祭管理協定調印式



協定を結んだ株式会社サニクリーン九州と市長

10月25日、市役所本庁で株式会社サニクリーン九州との「悠久の森植樹祭管理協定調印式」が行われました。
設立50周年を迎えるこちらの会社は福岡県に本社を構え、九州各県に60拠点を展開しています。マツト等のレンタル・販売、オフィスの清掃などを主な事業としています。
今回の協定は、環境保全や地域社会活動に貢献することが目的で、その活動を市が全面的に協力することになりました。悠久の森での植樹祭は2月25日に開催されます。

県トラック協会が『桜の苗木』を寄贈



県トラック協会の皆さんと市長

10月12日、公益社団法人鹿児島県トラック協会から市へ「桜の苗木」の寄贈がありました。
同協会は、地域の公園等への植樹を通じて地球温暖化の防止等を目的とした社会貢献活動を行っています。その他にも環境保全活動を知ってもらうために、県内の小学生を対象とした「環境出前講座」なども実施しています。
当日は、同協会役員から市長へ目録が手渡されました。来年の2月頃に弥五郎伝説の里公園に植樹される予定です。

ゆるキャラグランプリ



ゆるキャラGP 2016 グランプリの「しんじょう君」と

そお星人も愛媛へ

11月5日と6日で「ゆるキャラグランプリ2016 in 愛媛のえひめ」が愛媛県松山にて開催されました。曾於市の公認ゆるキャラそお星人は2日間とも現地にPRを行いました、多くの来場者と触れ合いました。来場者からは「見たことなかったから会えて嬉しい」「これからも応援したい」などの声をかけられていました。
ランキングでは、そお星人は総合210位、ご当地では131位と前回より順位を上げました。今後、ますますの活躍が期待されます。